

2023 年 9 月 9 日土曜日 10 : 00 に開催された勉強会のご報告です。IMF の資本市場局の Debt Capital Market Division 課長代行の東郷えり子様から「IMF から見たソブリン債務管理の現状と課題」と題してお話を頂きました。

勉強会には 13 名の方にご参加頂きました。

ご質問として、以下の 5 つの質問を頂き活発に議論頂きました。①債務再編にかかる公的債権者間の調整において、中国からの債務にはどのような課題があるのか否か。②開発途上国政府に対するファイナンシャルアドバイザーにはだれが就いているのか？③ソブリン債務を法的に解決仕組みの検討の有無如何、④アンクルルーガーが主張していた Sovereign Debt Restructuring Mechanism (SDRM) のその後の検討状況如何。⑤IMF が国内債務の再編についても拘ってプログラムに取り入れる必要性について

【講師略歴】 東郷えり子様

現職：Deputy Division Chief, Debt Capital Markets Division, Monetary and Capital Markets Department, International Monetary Fund

学歴：LSE (BSc International Relations, Diploma in Economics, MSc in Economics, PhD Development Economics) 博士論文は「ペルーのアパレル産業における中小企業開発に関する研究」

略歴：東京都出身、1987 年 Morgan Stanley & Co., Fixed Income Division 入行、London, New York, Tokyo 勤務 (1987～91)、その後、IMF summer intern (1992) の後、LSE 大学院・学位取得。

1998 年、世界銀行 Young Professional Program を通して世銀入行、Financial Sector Development Department, WB Treasury, と Poverty Reduction and Economic Management Department, Senior Economist。

2012 年、IMF に移籍。Monetary and Capital Markets Department (Senior Financial Sector Expert) Strategy の後、Policy and Review Department と Western Hemisphere Department (Senior Economist) を経て、2022 再び Monetary and Capital Markets Department に戻り Debt Capital Markets Division, Deputy Division Chief として現在に至る。

東郷様、ご講演をいただきありがとうございました。東郷さんには世銀職員 OB として、当会への入会資格がございましたが、今回の講演をいただきましたことにより、総会で決定した既定のガイドラインに沿って、客員会員のステータスを付与させて頂きました。

(記録：安間)